

RHEOBYK-7420 ES

水系および高極性の系に高いチキソトロピー流動性を付与し、タレ防止性および沈降防止性を向上させる液体レオロジー添加剤

製品データ

組成
変性ウレアの溶液

一般性状
本データシートに記載した数値は代表値であり、品質規格ではございません。

有効成分: 40%
密度 (20°C): 1.10 g/ml
溶剤: アマイドエステル
引火点: > 120 °C

貯蔵および輸送
本製品は吸湿性が高いので、乾燥した場所で保管して下さい。貯蔵中にわずかにくもりが生じることがありますが、レオロジー性能への悪影響はございません。納入時に規定された貯蔵安定性は、製品が正しく取り扱われ、未開封で貯蔵された場合に適用されます。

特記事項
中極性および低極性、非水系塗料にはRHEOBYK-7410 ET または RHEOBYK-7411 ESをお使い下さい。

適用分野

塗料

特長
塗料配合中で攪拌後、本添加剤により3次元の網目構造が形成されます。その結果、チキソトロピー流動性が付与され、沈降およびシネレシスが防止でき、タレ止め性が向上しますが、レベリング性への悪影響はございません。

本添加剤は液状なので、取扱いが容易です。添加時に特別なpH調整または温度管理は必要ありません。

推奨用途
RHEOBYK-7420 ES は水系の顔料、フィラーおよびつや消し剤を配合したコンセントレート用沈降防止剤として最適です。本添加剤は優れたシェアシニング効果により、低粘度になるので添加が容易です。

推奨添加量
沈降防止性を付与するには全配合に対して添加剤として 0.3-1.5 %
タレ止め性を付与するには全配合に対して添加剤として 0.3-3 %
上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

ミルベースへ添加すると分散性が最適化されるので、最適な性能および塗装再現性が得られます。特別な温度管理またはpH調整は必要ありません。また、本添加剤を後添加すると、遡及的に粘度調整が可能になります。後添加により、本製品は不均一になることがありますが、一般的な共溶剤の使用により、均一性は向上します。

特記事項

本添加剤は塩素イオンを含有しておりますので、金属と接触する塗料の防食性を確認すること、塗料をプラスチック容器あるいは腐食防止のために内面コーティングされた金属容器に保管することをお勧めします。しかし、硬化塗膜の防食性への悪影響は報告がございません。

潤滑油および鋳物類

特長

本添加剤は、系に添加されると、3次元ネットワーク構造を形成します。チキソトロピー流動の結果、フィラー（グラファイト、MoS₂など）の沈降防止に理想的な上、取り扱いにも悪影響を与えません。液体の添加剤なので取り扱いが容易です。添加中、特にpH調整や温度管理は必要ありません。

推奨用途

RHEOBYK-7420 ES は、水系フィラーコンセントレート（グラファイト、MoS₂）の作成時に、沈降防止剤として使用するのに適しています。本添加剤は優れたシェアニング効果によりシアア応力下で粘度が急激に低下するので、引き続いて塗布を行うのが容易になります。

推奨添加量

沈降防止性を付与するには全配合に対して添加剤として0.3-2 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

コントロールされた攪拌下で添加することで分散性が最適化され、最適な性能と塗装再現性が得られます。特別な温度管理またはpH調整は必要ありません。本添加剤は後添加することで後からの粘度調整にも適しています。

洗浄剤およびケア製品

特長

本添加剤は、系に添加されると、3次元ネットワーク構造を形成します。チキソトロピー流動の結果、粒子（カプセル化された香料など）の沈降防止に理想的な上、容器に残ってしまうことがありません。洗浄製品にRHEOBYK-7420 ES を添加すると、使いやすく、スプレー塗布に使用できるようになります。

液体の添加剤なので、取り扱いが容易です。特別な温度管理またはpH調整は必要ありません。

RHEOBYK-7420 ESは、0-13のpH範囲で酸・塩基共に安定しています。電解質抵抗と、カチオン系界面活性剤も含めた界面活性剤との相溶性が優れています。また洗浄剤などの透明性も保たれます。

推奨用途

RHEOBYK-7420 ES はレオロジー添加剤として使われ、洗浄剤やケア製品などの、タレ防止性、沈降防止性を向上させます。

酸性家庭用洗浄剤	■
酸性トイレ用洗浄剤	■
ガラス製品および窓用クリーナー	■
液体洗剤	■
布用柔軟剤	■

■ 最適 □ 適

推奨添加量

達成しなければならない処方特性に寄りますが、全配合に対して添加剤として 0.3-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行って決定して下さい。

添加方法

コントロールされた攪拌下で添加することで分散性が最適化され、最適な性能と塗装再現性が得られます。特別な温度管理またはpH調整は必要ありません。

本添加剤は後添加することで後からの粘度調整にも適しています。

後添加することで、製品が不均一になることがありますが、一般的な水混和性の溶液(アルコール、ケトン、グリコール、エステルなど)を使用することで、均一性は向上します。

ビックケミー・ジャパン株式会社
本社:東京都新宿区市谷本村町3-29
大阪:大阪市北区堂島浜1-4-4
www.byk.com/jp



Additive Guide



BYK-Chemie GmbH
P.O. Box 10 02 45
46462 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
Fax +49 281 65735

info@byk.com
www.byk.com

ACTAL®, ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ADJUST®, ADVITROL®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK®-DYNWET®, BYK®-MAX®, BYK®-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAX®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERAL COLLOID®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, PAPERBYK®, PERMONT®, POLYAD®, PRIEX®, PURE THIX®, RECYCLOBLEND®, RECYCLOBYK®, RECYCLOSSORB®, RECYCLOSTAB®, RHEOBYK®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL®, VISCOBYK® and Y 25® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.